



2023年11月7日

各位

上場会社名 株式会社 JMS
 代表者名 代表取締役社長 桂 龍司
 (コード番号 7702 東証スタンダード市場)
 問合せ先 執行役員コーポレート本部長 末田 穰
 TEL 082-243-5844

2024年3月期第2四半期連結累計期間における業績予想と実績との差異 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績に、下記のとおり差異が生じたのでお知らせします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異

(2023年4月1日～2023年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	32,400	350	400	300	12円27銭
今回実績 (B)	31,248	△320	△135	△258	△10円58銭
増減額 (B-A)	△1,151	△670	△535	△558	
増減率 (%)	△3.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	29,975	△44	56	△68	△2円80銭

2. 2024年3月期通期連結業績予想の修正

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	67,000	1,000	1,100	800	32円72銭
今回修正予想 (B)	64,500	100	400	100	4円08銭
増減額 (B-A)	△2,500	△900	△700	△700	
増減率 (%)	△3.7	△90.0	△63.6	△87.5	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	63,740	724	586	281	11円50銭

3. 差異及び修正の理由

2024年3月期第2四半期連結累計期間における売上高については、注力事業として取り組みを進める薬剤調製・投与クローズシステムのほか、海外需要回復により血液・細胞領域が順調に売上拡大したものの、透析領域では国内装置需要の減退や、海外主要取引先の在庫調整による影響などがあり、前回予想を下回りました。

利益についても、国内消耗品を中心に一部価格転嫁を進めるものの、売上高減少影響のほか、原材料価格やエネルギー価格の高止まりに加え、為替影響も不利に働き、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれにおいても、前回予想を下回ることとなりました。

また、2024年3月期の通期連結業績予想については、引き続き、販売の拡大や価格見直し、製造原価の低減及び効率的な事業活動による経費の低減など収益改善を進めるものの、第2四半期連結累計期間の実績と、最近の円安傾向や原油価格の動向なども踏まえ、前回公表した業績予想を修正しました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上